

道修町まちづくり瓦版

DOSHOMACHI TIMES | Vol.4 |



*The*道修町倶楽部

道修町まちづくり協議会



コニシ株式会社よりご提供

ご挨拶

道修町まちづくり協議会（通称：The 道修町倶楽部）会長大橋でございます。

平素は、道修町のまちづくり活動に多大なるご理解とご協力を賜りまして、本当に有難うございます。

当協議会では、大阪市と協力して、道修町通 2 丁目・3 丁目沿道の無電柱化と道路整備事業の実現に向けて協議を進めてまいりましたが、今年度より来年度にかけて 2 丁目から 3 丁目へと順に歩道設置の工事が始まっております。

また、地域景観づくり協定の推進団体の申請について、昨年度 2 丁目・3 丁目の多くの方々にご賛同いただき、大阪市都市計画局より協議会が推進団体として承認を得ました。現在、協議会の検討チームにおいて素案作成を進めております。続いて、大阪市の「かんまち事業（観光魅力向上のための歴史・文化的まちなみ創出事業）の継続展開事業として、道修町 1 丁目・4 丁目の無電柱化・道路整備事業を大阪市からご提案いただきました。当協議会ではその事業化について検討するにあたり、1 丁目・4 丁目の皆様のご意向を確認させていただきます。

今後ともご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

道修町まちづくり協議会 会長 大橋 達夫

屋上緑化ワインプロジェクト

本プロジェクトは、道修町及びその界隈において、環境に配慮した緑化促進と共に 参加企業・団体がブドウを栽培され、収穫後はワインを醸造して嗜む企画です。2017 年プロジェクト開始以来、当初から参加されているメンバーにおいて、2019 年夏に初めての収穫が行われ、12 月には念願のワインが完成致しました。

現在、6 企業・団体が参加されており、栽培のご苦労やノウハウの蓄積・メンバー内の 共有により、さらに順調に成育しておりますので、今夏の状況をお知らせ致します。

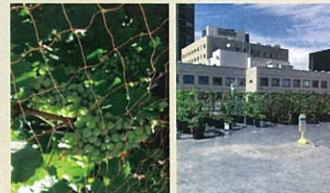
日本バルク薬品株式会社

初収穫の昨年の約 3 倍以上の実を付け、より多くのワイン醸造の見通しに栽培担当員一同楽しみにしております。



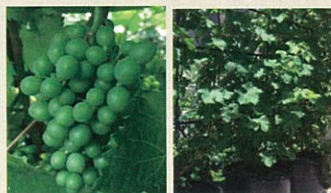
田村薬品工業株式会社

従来の鉢の成育順調に加え、2020 年に増やした 20 鉢の一部にも実が付き、防鳥ネットなど鳥害対策も万全で、昨年よりワイン数が大幅に増加しそうです。



一般社団法人日本環境トラスト協会

昨年は苗木が弱るのを防ぐため実を摘心しましたが、2 年目を向かえた今年は、すくすくと成長しています。1 鉢につき 12 房程実りました。



百又株式会社

昨年は 1 房しか実らず残念でしたが、今年はスクスクと育っています。これから虫さんや鳥さんに食べられてしまわないよう注意します。収穫が楽しみです♪



道修町通再生プロジェクト（概要）

道修町通 再生プロジェクト 位置付け

目指すべき道修町の将来像

まちづくりコンセプト

歴史と伝統を輝く未来につなげるくすりのまち、道修町

健康を願う人びとが集う活気あるまちをつくる

くすりの道修町の歴史と未来が調和したまちなみを維持・発展させる
まちで暮らし、働く人びとが信頼し協力し合える活動をする

道修町通 再生プロジェクト

くすりのまち道修町の歴史と未来が調和したまちなみを維持・発展させる

無電柱化事業

無電柱化を進め、景観向上と災害時リスクを低減する

道路整備事業

人に優しいフラットなまち、人の賑わいの舞台となるまちをつくる

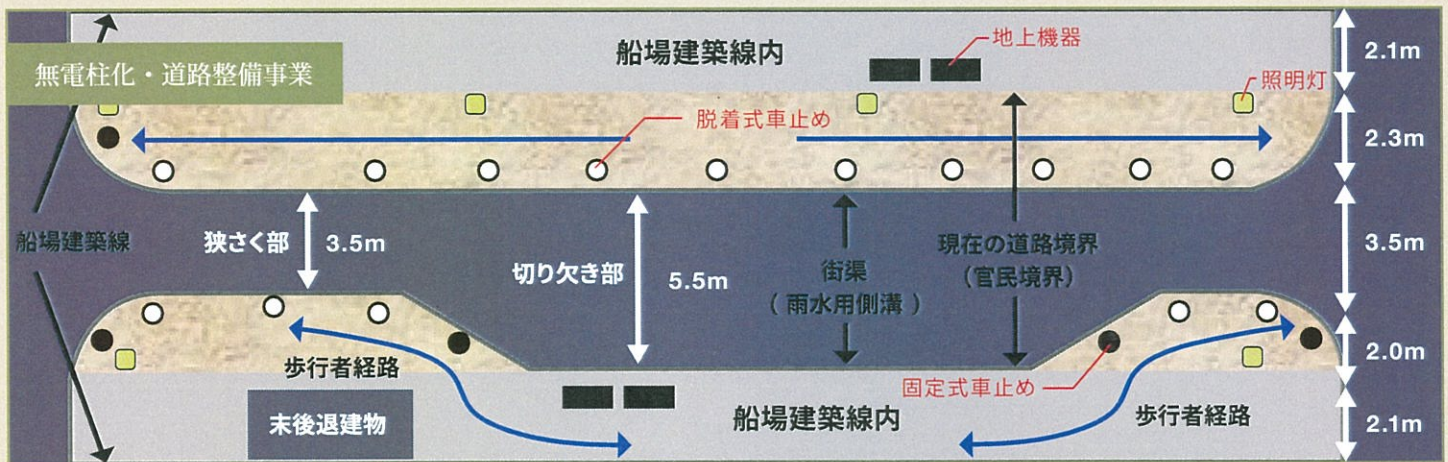
対象地域：道修町通 2・3 丁目沿道（1・4 丁目は事業化確認中）

目標時期：道路整備 2021 年度、無電柱化 2022 年度（予定）

景観づくり協定

多様な歴史が共生する魅力あるまちなみを演出する

対象地域：道修町 2・3 丁目 検討期間：2019 ～ 2022 年度



- 歩道** 北側に2.3m、南側に2.0m歩道設置（停車需要を反映して南側歩道一部に切り欠きを設置）
- 車道** 南側歩道設置部（最狭さく部）は3.5m幅、それ以外（切り欠き部）は、5.5m幅
- 車止め** 脱着式車止めを概ね2.5m間隔で設置（交差点部と切り欠き前後は固定式）
- 歩車道間** 車道側に街渠（雨水用排水施設）を設置（歩車道間段差は、可能な限り最小限とする）
- 照明灯** 歩道の民地側（現在の道路境界側）に設置

※ 2・3丁目沿道の各地権者様のご要望を大阪市に提出し、皆様より歩道設置要望書をいただき、事業化しております。1丁目・4丁目においても、大阪市より同様の仕様の事業化提案を受けており、今後各地権者様のご意向を確認いたします。

地域景観づくりの取り組み

活動区域：道修町 2 丁目・3 丁目沿道

「道修町通再生プロジェクト」による道修町2丁目・3丁目沿道区域からスタートし、その後活動区域の拡張を進めていきたいと思います。

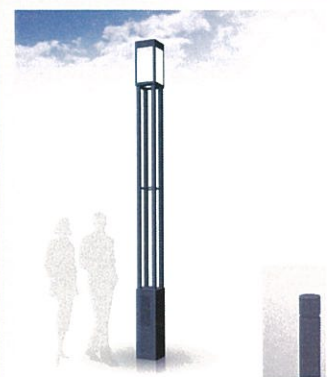
活動の趣旨・目的

道修町の無電柱化や道路整備を契機に、船場後退部や建物前空地等の民地の「余白のしつらえ」を中心に、その活用方法や道修町に相応しい工作物と建築物のデザイン（色彩と照明）等を景観ルールとして、設定・運用することにより、くすりとまちの歴史と発展の舞台となってきた道修町通を「ひとに優しい賑わいのあるまち」として、さらに発展させ、道修町全体のブランドと価値の向上を図る。

体制 「景観部会」と「景観づくり検討チーム」を新設して検討する。

進捗	2019年	9月	地元・会員向け説明会実施
		11月	沿道地権者に個別説明、賛同書ご提出
		11月	大阪市「地域景観づくり推進団体」の認定
	2020年	2～8月	景観づくり検討チームミーティングにおいてルール・運用の検討

照明灯・車止めのデザイン



▲照明灯

脱着式車止め▶

大阪市と協議の結果、大阪市の「かんまち事業グレード」として、上記のイメージの照明灯（地元負担無し）と車止め（協議会の一部負担によって脱着式にグレードアップ）を設置いたします。また、歩道舗装材は、大阪市「かんまちグレード」300×300mm、松屋町錆と花博錆を使用する予定です。

今後のスケジュール

<公式サイト>

<https://doshomachi-club.org>



Instagram

公式アカウント開設のお知らせ

この度、道修町まちづくり協議会のInstagram公式アカウントを開設いたしました。

今後、道修町の歴史や飲食店、景観整備の状況など、まちの魅力を積極的に発信してまいりますので、よろしければ、下記のアカウントをフォローしていただきますようお願いいたします。

アカウント: **DOSHOMACH CLUB**



2020年
9月23日

第1回景観部会(2・3丁目沿道地権者様対象)

景観づくり協定(素案)説明・意見交換

※ご出席申込書は、8月メール配信済み

同日、協議会コンセプト部会においても報告予定

2020年10月
-2021年3月

脱着式車止めグレードアップ費用確定支払

道修町通2丁目東街区・中央街区分

大阪市都市計画局に景観ルール素案提出

受理後、コンサルタント契約申請

第2回景観部会

景観づくり協定(最終案)説明・意見聴取

※ご出席申込書は、開催前に配信予定

開催後、協議会コンセプト部会においても報告予定

2021年
4-9月

1・4丁目無電柱化・道路整備 個別説明訪問

地元のご意向に則り、事業推進する場合

脱着式車止めグレードアップ費用確定支払

道修町通2丁目西街区・3丁目分

2・3丁目工事スケジュール(予定)

2019-2020

電線類地中化工事

2020-2021

道路整備工事
地上機器設置工事

2021-2022

各社入線
切替工事

2022年末

電柱抜去

事務局

道修町まちづくり協議会

〒541-8505

大阪府中央区道修町3-2-10 田辺三菱製薬株式会社内

Tel:06-6205-5140

Fax:06-6205-5121

Email:the-dosyoumachiclub-ml@ml.mt-pharma.co.jp

道修町まちづくり協議会の会員を募集しています！

未来に向けて道修町を歴史ある魅力あふれるまちへとつなげるため、わたしたちと共にまちづくり活動に参加・協力・支援いただける方は、事務局までご連絡下さい。

正会員

土地または建物を所有される方／対象区域内で事業を行っている方
(会費) 年額1口5,000円、1口以上

個人会員

対象区域内で専ら居住を目的として居住されている方 (会費) 負担義務無し

賛助会員

上記のいずれにも該当しない方で、本会の目的に賛同し、本会の活動の円滑な実施に協力しようとする個人、団体または企業 (会費) 年額1口10,000円、1口以上